

一般医療機器

歯科材料 07 歯科用ワックス
歯科用パラフィンワックス

JMDN 70893000

プレートパラフィンワックス

【形状・構造及び原理等】

該当規格：JIS T6502「歯科用パラフィンワックス」（タイプ2）
形状：板状
サイズ：レギュラー 74×148mm
ビッグ 90×170mm

成分・分量

成分	規格	分量 (%)
パラフィン	日 局	89.0
サラシミツロウ	日 局	非公開
カルナウバロウ	日 局	非公開
セレシン	粧原基	非公開
パーマネントレッド4 R	JIS K5209	微量

物理的性質

融点		61.3℃
フロー（加圧短縮率）	23℃	0%
	37℃	0.7%
	45℃	74.4%

【使用目的又は効果】

主として義歯床の仮床、人工歯の排列等に用いる。

【使用方法等】

- (1) 板状のワックスを炎で加熱し、適度に軟化させたところでロール状に巻いて棒状にします。
- (2) 棒状にしたワックスを馬蹄形にし、基礎床に圧接します。
- (3) 盛り足しや切削等で形態を修正し、咬合床を完成させます。
- (4) 咬合床の調整、人工歯の排列、ロウ義歯の製作は、通法に従って行ってください。

【使用上の注意】

[使用注意]

- ① 本材は、可燃性であるので使用の際、火傷をしないよう注意すること。
- ② 本材を使用目的以外には使用しないこと。
- ③ 本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び使用期限等】

[保管方法]

- 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ・ 室温保管
 - ・ 本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
 - ・ 使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
 - ・ 本材は、火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。
 - ・ 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。